

校内研修改革～授業力向上と働き方改革に向けて～

小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から、新学習指導要領の全面実施となります。小学校ではプログラミング教育の必修化、中学年からの外国語活動の実施、中学校では、統計教育の充実、自然災害に関する内容の充実といった学習内容等の充実が求められております。

学習指導要領の理念をもとに、子どもたちに充実した学習活動を保障するためには、児童生徒理解が不可欠であり、そのうえで、教職員一人一人の教材研究、授業力の向上がますます求められます。一方で、教職員の働き方については、改善を図っていく必要もあります。

そこで、本市においては、「学校における働き方改革取組方針」及び「第五次学校教育レベルアッププラン」に示した「授業ルネサンス」（校内研修の多様化、同僚と学び合う校内研修）¹⁾の視点で、校内研修改革を行います。

1) 同僚と学び合うことで、伝統的な指導技術を再確認し、教科特有の基礎的な力を育成するもの

改革1 ▶▶▶ 同僚と学び合う校内研修の実施（OJTの視点で）

「教員の質の向上に関する調査研究」²⁾によれば、力量形成を振り返って、授業実践や教育に対する考え方に最も影響を及ぼした事柄として、「学校内での優秀な教員との出会い」が群を抜いて高いという調査結果があります。

実践的知識や指導技術を組織的・計画的・継続的に次世代の若手教職員や、中堅教職員へ継承していく機会がますます重要となります。さらに、「児童生徒と向き合う時間の確保」、「教職員の多忙化」が指摘される中、研修を行うための新たな時間や場所の確保等が厳しい状況にあることから、教職員一人一人の資質と学校の教育力を向上させるために校内で行うOJTが大変重要であると言えます。

【同僚と学び合う校内研修の具体例】

自校の教職員または、指導教諭、授業の匠等が講師となって指導・助言する校内研修を複数回（継続的に）計画に盛り込む。

全体研修	<input type="checkbox"/> 学級経営	<input type="checkbox"/> 授業づくり
学年部研修	<input type="checkbox"/> 特別支援教育	<input type="checkbox"/> 教科間の情報共有
教科研修	<input type="checkbox"/> 保護者対応	<input type="checkbox"/> 主任間情報共有
キャリアステージ研修	<input type="checkbox"/> 「働き方改革」に関する研究	等

【目指す姿】

- 学校内の優秀な教員との出会いの創出
- 同僚性の高まり（一人で抱え込まない、協働し合う職員室文化）
- 研修の効率化（短時間、継続的に行い、研修効果の向上）

2) 「教員の質の向上に関する調査研究報告書」（国立教育政策研究所、平成19年～平成22年）

改革2 ▶ いつでもどこでも気軽に自己研修（ネット研修）

「東広島市教育用ポータルサイト『デジ★コン』や指導課ホームページのコンテンツを充実させることで、校内研修で活用できたり、いつでもどこでも気軽に校内研修（自己研修）ができたりするようにします。



東広島市教育用ポータルサイト「デジ★コン」

校内研修の充実	
2019年9月19日更新	総合的な学習の時間 めあて・課題の設定例等
2019年9月19日更新	総合的な学習の時間 全体計画例・単元プラン例の公開について
2019年8月30日更新	プログラミング教育に関するサイト集
2019年3月29日更新	中学校外国語科の移行期間における指導資料について
2019年3月12日更新	生活科の各内容を構造的に捉える
2019年2月15日更新	どう教える？小学校英語（新シリーズ動画配信）
2019年1月24日更新	小学校「特別活動指導資料」（国立教育政策研究所）
2019年1月7日更新	平成30年度 公開研究会・協議会等について
2019年1月5日更新	新教育課程説明資料等について
2018年11月7日更新	「小学校プログラミング教育の手引（第二版）」の公表
2018年10月23日更新	「中学校英語科授業改善パンフレット」について

【参考】大分県教育委員会「校内研修」サイト

<コンテンツ案>

○ 授業の達人による板書

板書の写真を掲載することで、板書の仕方のみならず、1時間の授業づくりの全体像を捉えることができ、特に経験年数の若い先生の授業づくりの参考となる。

○ 動画コンテンツ等を検索しやすいように整理する。

○ ネット研修の充実化（最新の教育動向、教材・学習指導案の共有化）

<ネット研修のよさ>

○ 個人の時間を活用し、自由な時間に自由な場所で研修を行うことができる。

○ それぞれのニーズに応じた研修ができる。